

発行 日本音楽療法学会

理事長 日野原重明 副理事長 村井 靖児

事務局 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-20-8 浜松町一丁目ビル 6階 TEL 03(5777)6220 FAX 03(5401)0337

## 理事長・副理事長 ご挨拶

日野原 重明 理事長



去る2月21日の日本音楽療法学会の新理事の会議の席上で私が、今期2010年4月1日から向こう3年間の理事長の役の再任が決定されました。

私は本年10月に満99歳となりますが、音楽療法士の身分法の国会への上程の道筋をつけて、国家資格となるようその任を果たすべき努力をしたいと思っています。この身分法が国会をパスするまでは私自身の健康管理を密にし、会員の皆様のご期待に応えたいと思いますので、宜しくお願いいたします。

村井 靖児 副理事長



2010年は、私どもの日本音楽療法学会が発足して10年目を迎える記念すべき年です。この節目の年に副理事長に再任されました責任を重く受け止め、会員の皆様のご協力を得ながら、日野原重明理事長のもと学会の健全な運営に励んで参りたいと考えておりますので今期もどうぞよろしくお願い申し上げます。

今後の学会運営の最大課題はこれまでと同様、音楽療法士の「国家資格化」ですが、政権交代の中で過去の資格化運動の経緯を十分に検証し、音楽療法士の方たちの雇用を確実なものにするために、一段と気を引き締めて資格化の実現に邁進していく所存です。

具体的な方策として、まず有効なエビデンスを多く集めることに全力を尽くします。これは立法化の必要な条件であり、音楽療法の効果を客観的に示すものです。このために特別プロジェクト研究を新設して予算枠を増やし、本学会の総力を挙げて推進してまいります。

次になぜ音楽が療法として有用なのかを、簡潔明瞭且つ学問的、科学的に説明できる言葉探しを行い、音楽療法の向上、

国家資格化の推進に役立てる所存です。その言葉は、個々の音楽療法士にとっては有用な音楽療法の道標でなければならず、他の職種の人たちには音楽療法を理解してもらう説明の手段となり、社会の人々に対しては現在の少子高齢化社会の中で音楽療法は欠かせない精神介護メディアであることを訴えるものでなければなりません。

どうか会員の皆様には、自分の手で国家資格を実現するとの気概で一層のご支援をお願いいたします。

次に今年度から新認定制度がスタートします。この新制度は従来の制度に比して一段とレベルの高いものとなっておりますが、将来の高次の音楽療法士認定制度の礎になるものですから、会員の皆様のご理解とご協力で一層充実したものに育てて頂きたいと考えます。

また音楽療法士（補）の資格につきましても、改革への取り組みを始めています。具体的には、若い方たちが早期にその力を実践の場で発揮できるように、カリキュラム、実習時間数などの見直しや面接試験の時期を含めて総合的に検討いたします。

社会は変化の速度を年々速めています。日本音楽療法学会もその変化に柔軟に対応しながら、且つ会員の皆様の考えを反映しつつ、わが国の音楽療法の普及と発展に貢献したいと希求しております。

## 国家資格化の働きかけについて

国家資格推進委員会

会員の皆様には国家資格化の推進についてご協力をいただきましてありがとうございます。日本音楽療法学会は従来から音楽療法士の国家資格化について、当委員会を中心に関係方面に働きかけをしておりますが、今般、民主党の小沢一郎幹事長と高嶋良充筆頭副幹事長に、音楽療法の「有用性、必要性および専門性」を述べた国家資格化の要望書を提出しました。（2010年1月13日、於国会内民主党幹事長室）

つづいて日野原重明理事長、村井靖児副理事長（国家資格推進委員長）と越智和雄事務局長が厚生労働省の大臣室で長妻昭大臣に面会（写真参照、2010年1月20日）して、同様の要望書を提出し、立法化への取り組みを請願したことをこの紙面を借りてご報告します。

今後とも国家資格の実現に向けて鋭意努力して参りますので、皆様の一層のご支援をお願い申し上げます。



## 第10回日本音楽療法学会学術大会（神戸）へのいざない

大会長 益子 務

音楽療法士の皆様、日々ご活躍のことと存じます。

第10回の日本音楽療法学会学術大会が9月24、25、26の3日間、神戸国際会議場およびポートピア・ホテルにて開催されます。第10回学術大会は学会が目指す音楽療法士の国家資格化などを控え、節目となる大会となるよう鋭意準備を進めております。今大会は阪神淡路大震災の被害を蒙った神戸で行われますが大会は兵庫県との共催で行われ、井戸兵庫県知事にも対談に参加されます。震災後、「ひょうご震災記念21世紀研究機構」を設立し「兵庫県こころのケアセンター」では音楽療法に関しても臨床に、また、研究や音楽療法士育成に大きく寄与していただいております。震災後の物的復旧とともにこころのケアを行い、その中で音楽療法は大きな実績を積み上げています。震災後の復興には音楽や音楽療法が果たした役割は大きいものでした。

第10回大会を音楽療法の研究に関する新たな出発点になるよう準備を行っていますが、そのための試みの一つがヨーロッパからのパネリストとの国際シンポジウムであります。ヨーロッパの各コミュニティの指導的音楽療法専門家との討論から、日本の音楽療法の将来像が導き出せるようにしていきたいと考えています。国際シンポジウムや基調講演に参加される方々にも講習会の講師としても自分達の臨床や哲学に関して講義して下さるようお願いしています。

ヨーロッパ各国には現在も地域の音楽文化が強く根付いています。例えば、ドイツでも、ハンブルグの高齢者施設のセッションでハンブルグの民謡を歌っても、バイエルンやザクセン出身の高齢者の方々はその民謡は知らないケースが多いのです。ベルギーでもフランドル地方とワロン地方ではフランドル語とフランス語と使用言語まで異なります。チェコも同様のボヘミアやモラビアなどそれぞれの文化的特質を持って

います。ドイツでの各州の自治権の強さやベルギーのようにフランドル政府やワロンの政府までもがある程度の独立性を持っている国における音楽療法がセラピスト個人の独自の理論と方法に重点を置くことは当然の帰結であるかもしれません。同じ国の中でも共通の民謡が少ないため、「即興」の重要性がより高まる音楽文化と日本の音楽文化との接点を見出すことが、今後の日本における音楽療法の方向性を求める焦点となるのではないのでしょうか。

ヨーロッパの指導的な役割を担ったゲスト講師の方々の講義からは、新しい発見があるものと期待しています。

大会長公演では大会長の著作である音楽劇「地下鉄道」を公演いたします。1850年前後、南北戦争までのアメリカの黒人奴隷たちは基本的人権、いや生存権すら認められてはいなかったのです。多くの場合、家族が共に暮らす「自由」を求めて命の危険をおかして北の奴隷制度反対州やカナダに逃亡しました。その苦難の歴史をドラマとして公演します。そこで歌われる音楽、すなわち黒人霊歌やゴスペルは心の支えであったと同時に逃亡のための「暗号」の役割を果たしていました。極限状態においても人々に生きる希望を与える音楽、その音楽の持つ力を、ドラマを通して検証したいと思います。

講習会や研究発表に集中した後には神戸の海と山で疲れを癒してください。

会場から10分ほどで神戸の中心、三宮へ出ることが出来ます。中華街の食べ物、ファッションの町神戸の洒落た町並み。また市街からケーブルで上れる六甲山は涼しく、山頂からの眺望は素晴らしいものです。

私の採譜による“Oh, Freedom!”の楽譜を載せましたので歌っていただければ幸いです。

(9月24日講習会、25・26日学術大会)

### ゴスペル Oh, Freedom! 自由よ!

Oh, - - - - Free-dom! Oh, - - - - Free-dom!

Oh, - - - - Free-dom o-ver me. And be-fore I'd

be a slave I'd be bur-ried in my grave And go home

to my Lord And be free!

## ■ 日本音楽療法学会プロジェクト研究について ■

学術・研究委員会

本学会は、音楽療法に関わる学術研究の振興を目的に、2002年度よりプロジェクト研究の公募・助成を行ってきました。つきましては、審査基準、申請にさいしての留意点および助成金交付に関する取り決め事項についてお知らせします。

### 1) 審査基準

プロジェクト研究は、音楽療法について優れた研究を蓄積し社会的認知を得ることを目的としています。したがって、質の高い研究であるか否かを審査し適当と考えられた研究に助成金を交付し、その研究成果を公表して頂くことになっています。

審査基準は、研究題名・研究の意義・内容・対象と方法・準備状況・倫理的配慮・研究歴および業績・研究経費の8項目について3段階評価、さらに総合判断として5段階評価を行います。審査委員の総合判断の3点（普通）以上の研究を審査対象とし、前述の8項目について検討し、無条件採択あるいは条件付採択を決めるという手順を踏んでいます。

不採択研究の申請者には、評価点（平均値）と審査員からのコメントをつけて結果を連絡しています。

### 2) 申請にさいしての留意点

- ① 同じ研究者が複数年応募されることがありますが、委員会で2年連続して採択された場合は助成金を半額とし、3年以上の連続応募は採択しないことになっています。これは、なるべく多くの研究者に助成するという趣旨によります。
- ② 申請者および研究協力者全員が本学会の会員であることが必要です。
- ③ 研究成果は、本学会における研究報告および本学会誌上の論文発表が義務付けられています。論文は、編集委員会の論文審査を経てから原著論文として掲載されます。

### 3) 助成金交付に関する取り決め

- ① 本学会および採択申請者との間で各義務遂行に関する契約書を取り交わします。
- ② 助成金は採択時点で研究費総額の70%、原著論文として掲載時点で残額の30%が交付されます。



## ■ 2010年度日本音楽療法学会プロジェクト研究募集 ■

学術・研究委員会

下記の要領で2010年度のプロジェクト研究の募集を行います。

つきましては、これまでの障害、疾病、予防医学、健康増進など医療福祉領域のみならず、音楽学、社会学、文化人類学、哲学、美学など文化研究領域における研究についても積極的な応募をお待ちしています。採択された研究には助成金が交付されません。

1) 応募締切：2010年7月31日

2) 研究領域

- ① 量的研究など実証的研究領域
- ② 質的研究および社会学・哲学・美学などの文化的研究領域
- ③ その他

3) 応募方法

所定の研究計画書を事務局に申請し、必要事項を記入のうえ提出してください。  
なお、助成金は一研究につき上限100万円とし、会計報告を必要とします。

4) 審査方法

学術・研究委員会において審査し、理事会で採否を決定します。

5) 研究報告

採択された研究は、2012年度大会で最終報告をして頂きます（中間報告は行いません）。  
さらに、2012年度中に本学会誌へ、原著論文として投稿することが義務付けられます。

6) 留意事項

- ① 研究遂行にあたっては、科学的実証性を重視し、かつ本学会の倫理綱領を遵守してください。
- ② 申請者および研究協力者の全員が正会員であることが必要です。
- ③ 同一の申請者が同時に2件申請することはできません。
- ④ 多くの研究者に助成するために、同一の研究者が2年連続して採択される場合は助成金を半額とし、3年連続は採択されません。
- ⑤ 研究計画書にコピー3部を添えて提出してください。

<申請・応募先>

※研究計画書様式は、日本音楽療法学会事務局までFAXまたは電話にて請求してください。

（なお、特別予算で実施される「特別プロジェクト研究」は、応募対象外です。）

## ■ 日本音楽療法学会 音楽療法士（補）試験実施要項（抜粋） ■

わが国においては1997年に全日本音楽療法連盟の資格認定制度が開始されました。当時、音楽療法士養成課程を有する学校はきわめて少数であり、当然ながら試験制度は採択されませんでした。代わりに、現在にいたるまで臨床的経験を重視した暫定的な処置による音楽療法士認定がなされてきた経緯があります。

しかし同連盟は暫定的な認定制度と並行して1996年に大学や専門学校での教育へのガイドラインとして音楽療法士養成カリキュラム96を制定しています（現在は改定されたカリキュラム01が制定されています）。その後、幾つかの大学、専門学校などにおいてこのガイドラインを基本にした音楽療法士養成コースが設置され、近年になりそれらのコースの卒業生が誕生するようになりました。

これらの卒業生は学会が定めたカリキュラムに基づいて教育訓練を受けた者であり、これらの教育を受けていない者と

は異なる基準で資格認定が行なわれなくてはならないはずす。

以上の経緯により、学会により教育カリキュラムの審査を受け承認された大学や専門学校の音楽療法コースの卒業生を対象に音楽療法士（補）認定試験が2001年度より実施されることとなりました。

この試験は各受験者の音楽療法に関する全般的な知識を指定カリキュラムに基づき広い範囲にわたり尋ねるもので、受験生の基本的な知識と能力、また音楽療法士としての適正を確かめる目的で行なわれます。

この試験に合格した者は日本音楽療法学会認定音楽療法士（補）の資格を得ることができます。この資格は、本人の音楽療法活動の臨床経験が3年をこえる時点で改めて学会に申請すれば（臨床事例報告審査と面接を経て）正式に音楽療法士として認定されます。

1. 試験の日時および会場：《2010年度は→2011年1月16日、日本教育会館》
2. 試験科目：音楽療法科目を中心に、カリキュラムガイドライン01に含まれる教科全般。
3. 受験資格：本学会から教育カリキュラムの審査を受け承認された大学ならびに専門学校等の音楽療法コースの卒業生および見込生。
4. 受験手続：
  - (ア) 学会事務局への受験申請を行う。なお記入に際しては戸籍に記載されている氏名を使用する。
  - (イ) 事前に受験手数料1万円を日本音楽療法学会に振り込む。
  - (ウ) 申請には以下を同封して、日本音楽療法学会へ送付する。
    - ① 受験申請書（該当の教育機関に学会より送付します）。
    - ② 単位取得証明書 および取得中の単位については 単位取得見込み証明書 などそれを証明する書類、なお、専門学校にあっては高等学校卒業後における各種教育機関における単位取得証明書を添付しなければならない。
    - ③ 既卒者は卒業証明書（卒業見込みの者は下記9を参照）。
    - ④ 受験票送付用の 返信用封筒（長形3号サイズ、自分の宛先を記入して、80円切手を貼付する）。
    - ⑤ 受験手数料振込控 のコピー。
  - (エ) 受験時には受験票と本人の写真の付いた証明書（学生証、運転免許証など）を持参する。
5. 試験はマークシートを用いて多岐選択形式で合計150問（試験時間は合計2時間30分）。  
受験票、筆記用具（HB鉛筆数本と消しゴム）および時計のみ会場の卓上に置くことができる。
6. その他、試験時に特別な援助などの必要がある場合は事前に事務局に申し出てください。また当日欠席などによる返金はいたしません。
7. 受験申込期間 《2010年11月15日（月）～11月30日（火）までに学会事務局へ必着》
8. 合格者の発表 《2011年2月初旬（審査結果は受験者本人に文書にて通知）》
9. 合格者のうち、卒業見込みの者は卒業後、卒業証明書を当学会事務局へ送付してください。（既卒者は不要）。送付してきた者について当学会音楽療法士（補）の資格証明書を発行します。（既卒者には合格発表と同時に発行します）。この証明書は、正規の当学会音楽療法士の資格認定申請時に必要となります。

— ※ — ※ — ※ — ※ — ※ — ※ — ※ — ※ — ※ —

## ■ 2009年度受験資格認定校一覧 ■

都府県名	学校名	都府県名	学校名	都府県名	学校名
長崎県	活水女子大学	愛知県	名古屋芸術大学	東京都	多摩リハビリテーション学院
愛知県	金城学院大学	埼玉県	東京国際音楽療法専門学院	東京都	国立音楽大学
埼玉県	東邦音楽大学	愛知県	名古屋音楽大学	京都府	同志社女子大学
東京都	日本大学芸術学部	茨城県	茨城音楽専門学校	群馬県	創造学園大学
神奈川県	昭和音楽大学	兵庫県	武庫川女子大学	熊本県	平成音楽大学
神奈川県	洗足学園音楽大学	長野県	長野医療衛生専門学校	東京都	日本福祉教育専門学校
神奈川県	東海大学	大阪府	相愛大学	北海道	札幌大谷大学
千葉県	聖徳大学	岐阜県	中部学院大学		
岡山県	くらしき作陽大学	宮崎県	宮崎学園短期大学		

## ■ 支部情報（大会・講習会、総会などのお知らせ） ■

### § 北海道支部

【事務局】〒064-0916 北海道札幌市中央区南16条西7丁目1-7-406 札幌心身医療研究所内  
TEL & FAX 011-520-2605

2010年度支部総会ならびに第17回研修会

開催日時：2010年5月16日（日） 10：00～16：00

開催場所：北海道医療大学サテライトキャンパス講堂（札幌市北区北4条西5丁目アスティ45 12階）

研修会内容：特別講演「障がい児への音楽療法～自閉症児を中心に～」（土野研治氏（日本大学芸術学部准教授）、  
その他一般演題、医学ミニレクチュアなど

問合せ先：上記事務局

### § 東北支部

【事務局】〒020-0116 岩手県盛岡市箱清水1丁目41-16 渡邊方

※上記へ事務局が移転いたしました。

第10回支部学術大会

開催日時：2010年6月12日（土）10：50～19：00、6月13日（日）10：30～16：00

開催場所：日赤秋田短期大学

テーマ：音楽療法士の立ち位置～音が音楽になる時～

内容：基調講演 講師 岡崎香奈氏、講習会Ⅰ 講師 学会倫理委員会からの派遣講師  
講習会Ⅱ 講師 智田邦徳氏、講習会Ⅲ 講師 岡崎香奈氏

問合せ先：E-mail jmta-tohoku@festa.ocn.ne.jp 大会専用携帯 090-2843-4405

2010年度役員体制

支部長 智田邦徳、事務局長 渡邊恵里、代表委員 青森県 山内郁子、秋田県 日沼郁子、  
岩手県 三井和子、宮城県 猪狩裕史、山形県 二瓶明美、福島県 佐藤敦子

### § 関東支部

【事務局】〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 聖徳大学音楽学部 郡司研究室内

FAX 047-365-1145 支部ホームページ <http://www.jmta-kanto.jp/>

第9回支部講習会・地方大会

開催日時：2011年2月19日（土）、20日（日）

開催場所：群馬県社会福祉総合センター（新前橋駅前）

問合せ先：上記事務局

### § 信越・北陸支部

【事務局】〒950-2003 新潟県新潟市西区東青山1-11-17

TEL & FAX 025-231-9283 E-mail cobaman@nifty.com

第8回支部学術大会

開催日時：2010年6月5日（土）～6日（日）

開催場所：ホテルサンルート長野（長野市 長野駅前）

大会長：西巻靖和氏

大会テーマ：メインテーマ；生涯支援に寄り添える音楽療法をめざして

サブテーマ；クライアントのニーズへ総合的に対応できる音楽療法士とは

支部総会

開催日時：2010年6月6日（日） 13：00

開催場所：ホテルサンルート長野

### § 東海支部

【事務局】〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘2丁目1番地

中部学院大学 人間福祉学部 人間福祉学科 音楽療法課程 鶴飼研究室

TEL 0575-24-2238 FAX 0575-24-9432 E-mail jmta-tokai@chubu-gu.ac.jp

※2010年4月より支部事務局が上記へ移転しました。

東海支部大会

開催日時：2010年4月11日（日） 10時～16時（開催済み）

開催場所：静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ（静岡市駿河区池田79-4）

内容：基調講演「音楽療法の未来—今後の音楽療法士のあり方」講師 松井紀和氏（日本臨床心理研究所所長）  
総会・研究発表等

※次の大会の開催情報は学会ニュース20号に掲載します。

東海支部・新三役（任期：2010年04月～2012年03月）

支部長：佐治順子 副支部長：伊藤孝子 事務局長：鶴飼久美子

## § 近畿支部

【事務局】〒561-8555 大阪府豊中市庄内幸町1-1-8 大阪音楽大学内  
FAX 専用 072-763-0305 E-mail jmtak@guitar.ocn.ne.jp

第9回支部学術大会・講習会・総会

開催日時：2011年3月12日（土）・13日（日）

開催場所：京都文教短期大学

問合せ先：近畿支部ホームページ（<http://www.jmtak.com/>）から

## § 中国支部

【事務局】〒731-0295 広島県広島市安佐北区可部東1-2-1 広島文教女子大学 木村敦子研究室内  
TEL & FAX 082-814-3161 E-mail jmta-cc@h-bunkyo.ac.jp  
URL <http://www.h-bunkyo.ac.jp/jmta-cc/>

第10回支部大会・第16回講習会

開催日時：2010年5月22日（土）・23日（日）

開催場所：くらしき作陽大学（岡山県倉敷市）

内 容：講習会 講師 山根寛氏、武田千代美氏

支部大会 総会・教育講演 宮田広善氏・自主シンポジウム・研究発表

第17回講習会

開催日時：2010年11月予定

開催場所：未定

問合せ先：中国支部ホームページから

## § 四国支部

【事務局】〒762-0082 香川県丸亀市飯山町川原1847-4 三崎めぐみ気付  
E-mail gabera29@mb.pikara.ne.jp TEL & FAX 0877-98-7696 ※メール（添付）での連絡希望

第6回支部学術大会

開催日時：2010年8月1日（日）9：30～受付、10：00～16：00 学術大会、16：05～支部総会

開催場所：高知新聞放送会館 高新文化ホール（〒780-8666 高知市本町三丁目2-15）

内 容：講師 甲谷至氏、片岡雄介氏

発表 口演およびポスターを予定（5月31日必着）

参加費：会員、学生：2,000円（6月30日まで、以降1,000円増）、弁当800円

問合せ先：大会事務局 〒799-2461 愛媛県松山市鹿峰132-11 稲浦 調（TEL/FAX 089-994-2698）

E-mail jmta-shikoku-jm@e-mail.jp メール（添付）での連絡希望

支部役員（2010年4月から）

支部長：板東浩、副支部長：吉岡明代、事務局長：三崎めぐみ、事務局員：稲浦調、監事：栗田京子、川東伸江

## § 九州・沖縄支部

【事務局】〒807-0846 福岡県北九州市八幡西区里中3-12-12 八幡厚生病院内  
TEL 093-691-3344 FAX 093-603-7213

2010年度支部講習会（全会員対象）

開催日時：2010年5月9日（日）10：00～17：00

開催場所：アクロス福岡（福岡市）

内 容：「集団精神療法について（入門講座）」

講 師：高林健示（クボタ心理福祉研究所、日本集団精神療法学会常任理事）

支部講習会（認定者対象）

開催日時：2010年6月27日（日）10：00～17：00

開催場所：アクロス福岡（福岡市）

内 容：「集団精神療法（実践講座）」

講 師：田中怜子（日本集団精神療法学会常任理事）、菅 武史（浅田病院）

支部大会・総会

開催日時：2011年2月予定

開催場所：アクロス福岡（福岡市）予定

問合せ先：上記事務局

## 学会事務局からのお知らせ

### ■ 第11回日本音楽療法学会学術大会開催決定のお知らせ

- 日 時：2011年9月9日（金）・10日（土）・11日（日）
- 会 場：富山県民会館 他（富山県富山市）
- 大会長：海老原直邦、副大会長：宮本啓子、実行委員長：西巻靖和、事務局長：小林和子
- 大会テーマ：音楽療法の可能性と未来 —「こころ」「からだ」「社会」の視点から
- \* 大会案内は順次お知らせします。

### ■ 2010年度研修・講習会開催のお知らせ

- 日 時：2011年3月5日（土）・6日（日）
- 会 場：日本教育会館一ツ橋ホール（東京都千代田区）
- \* 詳細は次号でお知らせします。

### ■ 2010年度資格審査、資格更新審査のお知らせ

#### 資格審査

- 「新認定制度」の制定によりまして、2010年度に学会資格の認定申請（従来の認定制度）ができるのは、次のいずれかに該当する方に限定されます。  
これ以外の方は「新認定制度」に依ることとなります。
  1. 2009年度の資格認定審査における面接試験で不合格となった方。
  2. 2009年度の資格認定申請期間中に申請延期の救済措置申請をして許可された方。
  3. 音楽療法士（補）の資格を有する方。
  4. 海外の音楽療法士の認定資格を有する方。  
（3と4の方は「新認定制度」に依らず従来の認定制度が継続して適用されます）。
- 第15回の資格審査のための申請受付期間は、2010年10月1日～10月15日です。  
\* 15日（金）必着
- 必ず日本音楽療法学会版の申請書（認定規則）を取り寄せて申請してください。  
\* 申請書（認定規則）の取り寄せ方法  
500円の定額為替（郵便局にて購入）を同封の上、「認定規則請求」として事務局へお申し込みください。（会員のみが配布対象です）なお、返信用封筒は不要です。  
\* 書類審査結果は11月下旬に通知します。なお、書類審査合格者には面接試験（実技を含む、12月11日（土）・12月12日（日）のいずれか1日、会場は東京）の案内が同封されます。

#### 資格更新審査

- 今回は第5回および第10回認定者が対象となります。
- 第10回の資格更新審査のための申請受付期間は、2010年10月18日～11月1日です。  
\* 11月1日（月）必着
- 対象となっておられる方は事務局よりお送りしました申請書類（資格更新規則／同細則の日本音楽療法学会版）にて申請してください。また、申請書（資格更新規則／同細則）を紛失された方は上記、認定規則と同じ方法でお取り寄せください。
- 猶予を申請される方も上記の受付期間に申請してください。

いずれの最終審査結果も2011年2月初旬に通知されます。

また、証明書類は現物とコピーの提出となっておりますのでご注意ください。現物は返却しますので、必要な切手を貼り宛先を書いた封筒（A4サイズ）を同送してください。切手の額については重量によって異なりますので郵便局にてご確認ください。なお、簡易書留郵便にて返却しますので通常料金に300円加算して切手を貼付してください。



## ■ 会費（年会費）納入のお願い

---

2010年度新年度が始まりました。年会費は別便にてお送りしました専用の振替用紙にて早めにお納めいただきますようお願いいたします。

正会員 10,000円      学生会員 6,000円  
購読会員 6,000円      賛助会員 50,000円／1口  
払込先 郵便振替口座      ○加入者名：日本音楽療法学会  
○口座番号：00120-9-657711

## ■ カリキュラムガイドライン01の取り寄せについて

---

「カリキュラムガイドライン01請求」として事務局へお申し込みください。

## ■ 第9回認定音楽療法士（補）試験問題解説集の発行について

---

2001年に発表された「カリキュラムガイドライン'01」適用の音楽療法コース卒業生を対象に、2010年1月17日、第9回の認定試験を実施しました。この試験問題の解答と解説集が発行されます。（2010年7月頃予定）昨年度（2010年1月17日）の受験者の方には事務局からお送りしますが、それ以外の方で入手希望の方は以下に沿ってお申し込みください。1冊1,000円です。（送付は7月以降）

また、2001年度第1回から2005年度第5回までの5回分の音楽療法士（補）試験問題解説集を1冊にまとめた合冊版が発行されています。合冊版は1冊で3,000円です。なお、従来通り第1回から第8回まで、年度別の音楽療法士（補）試験問題解説集もそれぞれ発行されています。年度別の試験問題解説集は1冊1,000円です。

購入を希望される方は希望の試験問題解説集の年度と冊数（合冊版を希望の場合はその旨）を明記の上で、冊数分の合計金額の郵便為替（郵便局にて購入）を同封して、学会事務局へお申し込みください。為替は金額に応じて、1,000円の定額為替を必要枚数購入されても、合計金額の額面で普通為替を1枚購入されても、どちらでも結構です。なお、返信用封筒は不要です。

## ■ 「抄録の書き方」のご購入について

---

研修・講習委員会編纂による「抄録の書き方（わかりやすい学会発表をするために）」が発行されています。（B5版76ページ、2006年8月23日発行）購入を希望される方は1,000円の定額為替（郵便局にて購入）を同封の上、「抄録の書き方請求」として学会事務局へお申し込みください。なお、返信用封筒は不要です。

## ■ 学会誌バックナンバーのご購入について

---

日本音楽療法学会、日本バイオミュージック学会および臨床音楽療法協会の学会誌のバックナンバー購入につきましては学会事務局では取り扱っておりませんので下記へお問い合わせください。

〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-21 アカデミア・ミュージック株式会社  
TEL：03-3813-6751 FAX：03-3818-4634

## ■ 事務局への各種お届けについて

---

現在学生会員の方で教育機関を卒業された方は、正会員への会員区分の変更が必要です。事務局まで文書にて区分変更の届出をお願いします。正会員から学生会員へ変更を希望される場合も事務局へ届け出てください。（学生証のコピー添付）

また、市町村の合併などにより住所に変更があった会員の方も、事務局まで文書にて住所変更を届け出てください。

## ■ 音楽療法士求人情報提供のお願い

---

音楽療法士の求人情報を学会ホームページに掲載しています。有償のものに限定しますが、求人情報を事務局へお寄せください。

これは情報を提供するだけのもので、就職の斡旋をするものではありません。